

湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和5年1月13日）

三智創造

謹賀新年

新しい年、そして3学期が始まりました。環境、食料、エネルギー、経済、平和等、国内外で課題が山積み難しい時代ではありますが、歴史上これまでもそうであったように、我々人類の知恵で困難を乗り越えていきたいものだと思います。やはり武力では問題の解決や人の幸福は得られないようです。人と人との対話が重要だと思います。そして相手を説得するにはデータだけでなく相手の不安や心配に気づきその心をほぐすコミュニケーション力も大切です。中学生の間でもネットを介したつながりが広がってきた今こそ、直接対話の機会やスキルを大切にしたいと思います。

今学期は1、2年生が53日の登校、3年生はさらに9日少ない短い学期ですが、1年間で締めくくり4月からの新たなステージに向

けて準備を整える大切な学期です。進路決定に向かう3年生は日々全力を尽くして準備を整え試験に挑戦してください。一人一人が目標に向けて真剣に学習するよい雰囲気をつくって、学年全体で試練を乗り切ってください。その真剣な姿はきっと2年生や1年生の手本にもなります。2年生は、いよいよ学校のリーダーです。生徒会執行部を中心に多くの人の立場に立って考え、質の高い学校文化を創造してください。1年生は4月から先輩です。新入生に対して、これが湯梨浜中の生徒の見本だと胸を張って言えるよう、先を考えたいじめのある生活を身につけてください。

新年の目標をもって始業式を迎えたことと思います。新たな年のスタートを大切にして日々の生活を整え飛躍の1年にしましょう。

女子制服にスラックス導入

この1月から女子の制服にスラックスを導入し選択できるようにしました。

校則については、開校準備委員会で決定された内容をもとに、新中学校になってからも見直しを繰り返してきました。今回の見直しでは学生服とセーラー服という点で変わりはないのですが、寒さ対策や機能性を考えて女子の制服にスラックスも選択できるようにしました。夏季用もあります。生地の色や風合いができるだけ上下でそろそろよう試作して確認するなど、メーカーに協力してもらいました。

スラックスは、新入生はもちろん現1、2年生でも選択できるようにしています。実際に着用する生徒が何人あるかわかりませんが、業者の協力が得られる限り選択肢を準備しておくことが大切だと考えています。



インフルエンザ流行期突入

県内では新型コロナに加えて年明けからインフルエンザ患者が急増し、流行期に入ったと言われています。ここ2年間は流行とはならず、令和元年度以来の3年ぶりのことだそうです。

感染対策は基本的に新型コロナと同様です。マスクの適切な着用、石鹸での手洗いや消毒、寒くても換気、人との距離など、これからも徹底してください。そしてインフルエンザにはうがいも有効です。また、これまでどおり生徒本人や家族で発熱や風邪症状など体調不良の人がいる場合は登校を控えて学校に連絡してください。そして早めに医療機関で受診してください。新型コロナもインフルエンザも原因が他の病気だと判明するまでは欠席扱いにはなりません。